

西濃桃李高等学校 通信教育実施計画

教科	公民	科目	公共	単位数	2 単位
対象学年	第 1 学年				
授業担当者					
使用教科書	東京書籍 701 公共	副教材			
スクーリング	必要出席時間数	2 単位 × 1 = 2 時間以上	スクーリングとレポートを両方合格することで履修が認められる。		
レポート	必要提出枚数	2 単位 × 3 = 6 枚			
期末試験	合格得点目標	30 点以上	考査範囲のスクーリング受講とレポート提出が受験要件		

【科目の目標】

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
現代の諸課題を捉え、適切に考察するための概念や理論について理解し、諸資料から必要となる情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付ける。	現代社会の諸課題の解決に向けて、選択・判断の手掛かりとなる考え方や公共的な空間における基本的原理を活用し、構想したことを議論する力を養う。	よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養い、現代社会に生きる人間としての在り方や生き方の自覚を深める。

【年間指導計画】 ※学習方法欄の○は週5週3、□は週1 在宅・配当時間は週5生を基準とする。

月	指導単元・項目	学習方法			レポート (×切期日)	評価の観点			配当 時間
		スクーリング	レポート	試験		知	思	主	
4	第一章 公共的な空間をつくる私たち 第二章 公共的な空間における人間としての在り方生き方	○	○□			○	○	○	2
5	第三章 公共的な空間における基本的原理	○	○□		No. 1 5/8	○	○	○	3
6	第一章 民主政治と私たち	○□	○□		No. 2 6/12	○	○	○	4
7	第二章 法の働きと私たち	○□	○□		No. 3 7/10	○	○	○	2
8	試験対策								
9	前期期末試験 第三章 経済社会で生きる私たち	○□	○□	○□	No. 4 9/25	○	○	○	3
10	第四章 私たちの職業生活 働くことの意義と職業選択	○□	○□		No. 5 10/23	○	○	○	4
11	第四章 私たちの職業生活 労働者の権利と雇用・労働問題	○□	○□						4
12	第五章 国際社会のなかで生きる私たち	○□	○□		No. 6 12/11				2
1	第三部 持続可能な社会づくりに参画するために	○□	○□			○	○	○	3
2	後期期末試験(1,2年) 一年間の総復習		○□	○□		○	○	○	3
3	一年間の総復習								2

